

(報 告)

府立高等学校教科用図書採択について

京都府立学校の管理運営に関する規則第 14 条の規定による府立高等学校教科用図書の採択について、下記のとおり報告します。

令和 3 年 11 月 9 日

教育長 橋本 幸三

記

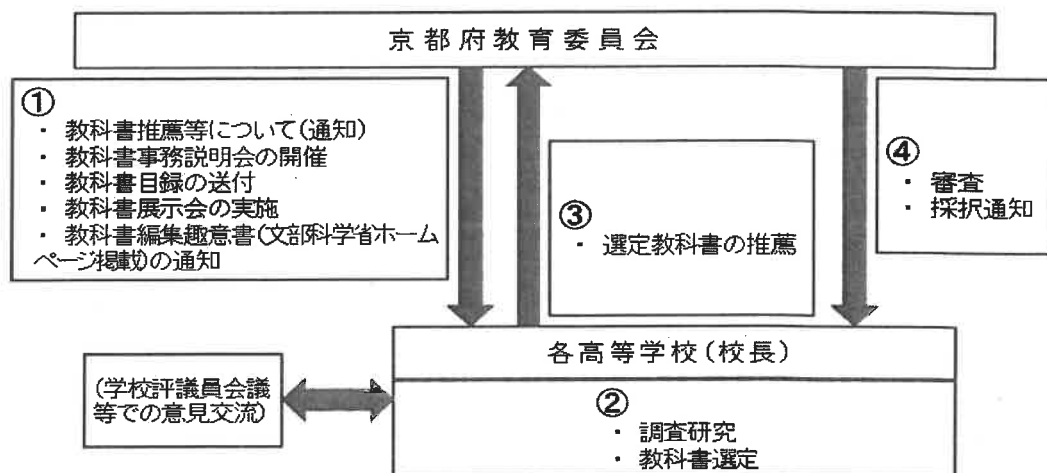
- 1 令和 4 年度使用教科用図書の採択状況について
- 2 府立高等学校教科用図書採択の手続きについて
- 3 府立高等学校教科用図書採択に関する基本方針及び留意事項について

(資料) 令和 4 年度使用高等学校教科用図書 (件数) 一覧

1 令和4年度使用教科用図書の採択状況について

- (1) 令和4年度発行予定の高等学校用の文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書から選定する。ただし、前年度購入済みの教科書を使用する場合はこの限りではない。
- (2) 令和4年度入学生については、平成30年文部科学省告示の学習指導要領に基づいて編集されたものから選定する。令和元・2・3年度入学生については、平成21年文部科学省告示の学習指導要領に基づいて編集されたものから選定する。
- (3) 推薦理由の例
 - ・(国語) 伝統的な言語文化に対する理解を深め、実社会に必要な国語力を効果的に育成できる。また、ICT機器を用いた調べ学習課題、英語科との関連を意識した古文と英語の和歌の比較課題が用意されているなど、教科融合的な学習ができる。
 - ・(地理歴史) 同時代のつながりがわかる記述や多様な見方を養える記述により、世界史学習が深められる。歴史の流れがわかる本文と、知識を補う側注とで役割分担がはかられ、学習が進めやすくなっている。B5版の判型を活かし、地図や図版が大きく豊富に掲載されている。
 - ・(理科) 発展的な内容まで順序よく構成されており、図や用語、公式等のまとめも見やすい。間違いやすい基礎的な内容について、教員と生徒の対話形式で順を追って丁寧に解説されている項目があり、家庭でも繰り返し確認できる。
 - ・(芸術) 幅広く様々な音楽にふれながら、実技の習得だけでなく音楽について深く思考することができる内容になっている。また、QRコードにより音源や演奏の様子を確認することができるため、より生徒の興味関心が高まる構成となっている。
 - ・(情報) 情報社会に主体的に参画するために必要な知識や技術を理論的に学習することができる。また、デジタルコンテンツも豊富で、生徒の主体的・対話的で深い学びを充実させることができるようになっている。
- (4) その他
 - ・ 文部科学省検定済教科書であっても、当該科目に教科書が1種類しかない場合がある。
 - ・ 学校によっては、同じ学年の同じ教科であっても、コース等の特色により、教科書が異なる場合がある。
 - ・ 令和4年度入学生であるが、科目の一部において文部科学省検定済教科書が発行されないことから、旧の学習指導要領に基づいて編集された教科書から選定しなければならない場合がある。

2 府立高等学校教科用図書採択の手続きについて



3 府立高等学校教科用図書採択に関する基本方針及び留意事項について

(1) 教科書の使用義務

ア 学校教育法第34条第1項

小学校(中学校、高等学校にも準用)においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

イ 京都府立学校の管理運営に関する規則第14条

学校においては、教育委員会が採択した教科用図書を使用しなければならない。

(2) 教科用図書の採択にかかる事務処理について

(令和3年3月30日付け2初教科第67号通知)

令和4年4月1日以降に高等学校に入学する生徒の教科書については、高等学校学習指導要領(平成30年文部科学省告示第68号)の適用を受けるため、「高等学校用教科書目録(令和4年度使用)」の第1部に掲載されている教科書のうちから採択しなければならないこと。

高等学校学習指導要領(平成21年文部科学省告示第34号)の適用を受ける生徒が使用する教科書は、同目録の第2部に掲載されている教科書のうちから採択すること。第3部以降が掲載された場合も同様とすること。なお、「平成三十一年四月一日から新高等学校学習指導要領が適用されるまでの間における現行高等学校学習指導要領の特例を定める件」(平成30年文部科学省告示第172号)(別添)に基づき、保健体育、芸術、福祉、体育、音楽及び美術については、その全部又は一部について、平成30年学習指導要領の規定によることとすることができることとなっていることから、その場合は、これらの科目の教科書について、同目録の第1部に掲載されている教科書のうちから採択することができること。

(3) 教科用図書の推薦に当たっての留意事項

ア 教科用図書の推薦について

(令和3年4月16日付け3教高第479号教育長通知)

(7) 府立高等学校長は、高等学校学習指導要領の趣旨及び各教科の「目標」や「内容」を十分に踏まえ、各学校の教育目標、教育課程に相応し、生徒の実態に応じた最も適切な教科用図書を推薦する。

(4) 各校、教科用図書の推薦に当たっては、専門的かつ綿密な調査研究を行う。

(7) 府教育委員会は府立高等学校長からの推薦に基づき、教科書を採択する。

イ 公正確保について (令和3年3月30日付け2文科初第2012号通知)

(7) 教科書は、全ての児童生徒の学校における授業や家庭における学習活動において重要な役割を果たすものであり、その採択については、公立学校において使用する教科書については当該学校を所管する教育委員会が権限を有している。

(4) 綿密な調査研究を踏まえた上で、公正性・透明性に疑念を生じさせることのないよう適切に行われることが必要であることはもとより、採択権者である教育委員会や学校長は、採択結果やその理由について、保護者や地域住民等に対して説明責任を果たすことが重要となる。

令和4年度使用高等学校教科用図書（件数）一覧

	件数（学校数）
第1部	955
第2部	2091
第4部	1
総 数	3047

※ 第1部は平成30年度文部科学省告示による学習指導要領、第2部は平成21年度文部科学省告示による学習指導要領、第3部以降はそれ以前の学習指導要領の摘要を受ける科目である。

※別表凡例

教科

科目	総数
発行者名	件数（学校数）

第 1 部	955
-------	-----

国語 116

現代の国語	60
桐原	2
三省堂	5
数研	27
大修館	6
第一	10
筑摩	2
東書	8
言語文化	56
桐原	2
三省堂	4
数研	26
大修館	5
第一	11
筑摩	2
東書	6

地理歴史 70

地理総合	20
第一	1
帝国	12
東書	1
二宮	6
歴史総合	32
山川	13
実教	9
清水	2
第一	3
帝国	5
地図	18
帝国	11
二宮	7

公民 40

公共	40
教図	2
実教	4
数研	17
清水	2
第一	6
帝国	6
東書	2
東法	1

数学 142

数学 I	79
実教	5
数研	62
東書	12
数学 II	5
数研	5
数学 A	58
実教	1
数研	52
東書	5

理科 112

科学と人間生活	15
実教	2
数研	6
第一	3
東書	4
物理基礎	12
数研	11
第一	1
化学基礎	41
啓林館	2
実教	2
数研	28
第一	4
東書	5
生物基礎	31
啓林館	2
数研	24
第一	2
東書	3
地学基礎	13
啓林館	4
実教	1
数研	7
東書	1

保健体育 59

保健体育	59
大修館	57
第一	2

芸術 153

音楽Ⅰ	50
教芸	31
教出	13
友社	6
美術Ⅰ	48
光村	18
日文	30
工芸Ⅰ	10
日文	10
書道Ⅰ	45
教出	4
教図	16
光村	19
東書	6

外国語 127

英語コミュニケーションⅠ	76
い い ず な	2
開隆堂	6
桐原	4
啓林館	7
三省堂	14
数研	33
増進堂	2
第一	1
東書	7
論理・表現Ⅰ	51
い い ず な	4
開隆堂	4
桐原	10
啓林館	5
三省堂	7
数研	20
増進堂	1

家庭 27

家庭基礎	26
開隆堂	4
教図	2
実教	6
大修館	4
第一	2
東書	8
家庭総合	1
第一	1

情報 46

情報Ⅰ	46
実教	12
数研	25
第一	2
東書	4
日文	3

理数 3

理数探究基礎	3
啓林館	1
数研	2

農業 16

農業	16
実教	16

工業 23

工業	23
コロナ	2
実教	21

商業 15

商業	15
TAC	1
実教	7
東法	7

水産 2

水産	2
海文堂	2

情報（専門） 2

情報（専門）	2
実教	2

福祉 2

福祉	2
実教	2

第2部	2091
-----	------

国語 190

国語総合	1
第一	1
国語表現	31
教出	10
大修館	20
第一	1
現代文A	16
大修館	7
第一	2
東書	7
現代文B	61
教出	5
桐原	2
三省堂	3
数研	8
大修館	17
第一	13
筑摩	3
東書	6
明治	4
古典A	10
教出	1
大修館	2
第一	7
古典B	71
教出	3
桐原	6
三省堂	14
数研	6
大修館	15
第一	19
筑摩	2
東書	6

地理歴史 293

地図	42
帝国	28
二宮	14
世界史A	54
山川	8
実教	9
清水	1
第一	9
帝国	24
東書	3
世界史B	53
山川	38
実教	1
帝国	10
東書	4
日本史A	35
山川	13
実教	8
清水	3
第一	8
東書	3
日本史B	53
山川	42
実教	10
清水	1
地理A	22
第一	1
帝国	19
二宮	2
地理B	34
帝国	30
東書	1
二宮	3

公民 107

現代社会	26
実教	8
数研	7
第一	5
帝国	4
東書	2
倫理	39
山川	2
実教	5
数研	13
清水	7
第一	7
東書	5
政治・経済	42
実教	10
数研	15
清水	1
第一	10
東書	6

数学 275

数学Ⅰ	17
実教	1
数研	13
東書	3
数学Ⅱ	96
啓林館	1
実教	5
数研	79
東書	11
数学Ⅲ	53
啓林館	1
実教	1
数研	48
東書	3
数学A	30
実教	5
数研	19
東書	6
数学B	75
実教	4
数研	65
東書	6
数学活用	4
啓林館	1
実教	3

理科 326

科学と人間生活	13
啓林館	1
実教	6
数研	1
第一	2
東書	3
物理基礎	41
啓林館	3
実教	2
数研	30
第一	3
東書	3
化学基礎	37
啓林館	6
数研	19
第一	1
東書	11
生物基礎	45
啓林館	4
実教	4
数研	28
第一	4
東書	5
地学基礎	36
啓林館	17
実教	4
数研	2
第一	9
東書	4

物理	51
啓林館	5
実教	1
数研	40
第一	3
東書	2
化学	48
啓林館	4
実教	2
数研	29
第一	2
東書	11
生物	51
啓林館	5
実教	2
数研	32
第一	4
東書	8
地学	4
啓林館	4

保健体育 17

保健体育	17
大修館	16
第一	1

芸術 234

音楽Ⅰ	10
教芸	5
教出	5
音楽Ⅱ	39
教芸	11
教出	23
友社	5
音楽Ⅲ	28
教芸	14
教出	11
友社	3
美術Ⅰ	16
光村	3
日文	13
美術Ⅱ	40
光村	21
日文	19
美術Ⅲ	28
光村	10
日文	18
工芸Ⅰ	3
日文	3
工芸Ⅱ	7
日文	7
書道Ⅰ	9
教出	1
教図	2
光村	5
東書	1
書道Ⅱ	33
教出	2
教図	7
光村	18
東書	6

書道Ⅲ	21
教出	1
教図	3
光村	14
東書	3

外国語 247

コミュニケーション英語Ⅰ	6
三省堂	3
東書	3
コミュニケーション英語Ⅱ	85
開隆堂	1
教出	1
桐原	3
啓林館	23
三省堂	17
数研	20
増進堂	4
大修館	2
第一	4
東書	6
文英堂	4
コミュニケーション英語Ⅲ	66
教出	1
桐原	2
啓林館	15
三省堂	9
数研	15
増進堂	9
大修館	2
第一	3
東書	7
文英堂	3

英語表現Ⅰ	20
啓林館	6
三省堂	3
数研	3
第一	7
東書	1
英語表現Ⅱ	58
いいずな	11
桐原	1
啓林館	20
三省堂	1
数研	16
第一	6
東書	3
英語会話	12
三省堂	4
東書	6
文英堂	2

家庭 40

家庭基礎	32
開隆堂	4
教図	5
実教	4
大修館	1
第一	1
東書	17
家庭総合	7
開隆堂	1
教図	2
実教	3
大修館	1
生活デザイン	1
実教	1

情報 25

社会と情報	19
開隆堂	1
実教	7
数研	6
第一	2
東書	2
日文	1
情報の科学	6
実教	2
東書	3
日文	1

家庭（専門） 62

家庭（専門）	62
教図	18
実教	44

情報（専門） 16

情報（専門）	16
実教	16

福祉（専門） 17

福祉（専門）	17
実教	17

第4部	1
-----	---

農業 1

農業	1
農文協	1

総数
3047

農業 78

農業	78
海文堂	2
実教	69
電機大	5
農文協	2

工業 66

工業	66
実教	66

商業 87

商業	87
ネット	1
実教	60
東法	26

水産 11

水産	11
海文堂	8
実教	3

